

## 式 辞

本日ご参列のみなさん、入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、みなさんがコロナ禍を乗り越え、資格取得という具体的な目標を掲げ、医療に携わろうとする高い志を持って本学への入学を迎えられたことに敬意を表したいと思います。

さて、本日はみなさんに、これから始まる学生生活を、より豊かに、充実したものにするためのキーワードをお伝えします。それは「元気に」「笑顔で」「仲良く」の三つです。小学生に話すような内容でがっかりされた方も多かもしれません。しかし私が永年教育に携わり、何百何千と言葉を尽くして生徒や先生に話を重ね、最後にたどり着いたのがこの三つなのです。

「元気に」は、心身の健康が基本になります。そのほかにも明朗快活や活動的、積極的、自主的など、エネルギーでポジティブな要素が含まれます。

「笑顔で」は、生活の充実・満足感や幸福感が欠かせません。さらに、自己肯定感はもとより、他者を受容する寛容性など優しく温かなイメージがあります。

「仲良く」は、コミュニケーションの基本です。協働の精神や協調性、思いやりや気配りなど高い社交性が含まれ、人権意識や平和主義などにつながります。

このようにこの単純な「三つの言葉」には、実は深くて広い意味が込められているのです。

ただ、みなさんご承知の通り、「元気」と「笑顔」と「仲良く」だけで全てがうまくいくほど世の中は甘くはありません。大切なのは「元気に」「笑顔で」「仲良く」何をするのか、逆に言えば、何かをするときに「元気に」「笑顔で」「仲良く」あるためにどのようにすれば良いかを考えることが、このキーワードの重要なポイントになります。常に、いつも「元気に」「笑顔で」「仲良く」いられる人は、周囲から見るととても魅力的な人間に見えます。これこそが今混迷する社会で求められている「人間力」の基本であると私は考えます。

今日から、みなさんが信頼される医療従事者となるための本学での学びがスタートします。これからたくさんの知識や技能を身に付けて行くわけですが、その過程において、「元気に」「笑顔で」「仲良く」の三つのキーワードを常に意識してください。そうすればきっと、みなさんの「人間力」は大きく向上し、学生生活がより豊かに、充実したものなると思います。

最後に、みなさんの今後のご活躍を心より祈念し、式辞といたします。

令和5年4月1日

岐阜保健大学医療専門学校

校長 青井 俊久